

# 新型コロナウイルス感染症に対応した 「あすチャレ！スクール」の実施に関する ガイドライン [第6版]

このガイドラインは新型コロナウイルス感染拡大予防のために遵守すべき事項を記載したものです。当プログラム実施を希望される学校・自治体は、このガイドラインをよくお読みいただき、各項目についてご了承いただいた上でお申し込みください。

## 【1】 あすチャレ！スクールの実施が出来ない状況について

- 以下の状況にある場合はプログラムの実施ができません。
- (1) 貴校が所在する都道府県または市区町村等の感染レベルが高い等の理由により貴校が所在する都道府県、市区町村等または貴校が実施困難と判断した場合。
- (2) プログラムへの参加を予定している生徒又は児童において、その総数の10分の1を超える数の陽性者がいる場合。※実施日の3日前から実施日までの間、この条件を満たす場合は直ちに事務局までご連絡ください。
- (3) プログラムへの参加を予定している生徒又は児童が属する学年において、新型コロナウイルスの感染拡大防止を理由に学年閉鎖または学級閉鎖をしている場合。※実施日の3日前から実施日までの間、この条件を満たす場合は直ちに事務局までご連絡ください。
- (4) 上記以外でも、新型コロナウイルス感染者数の増加など感染拡大が危ぶまれる状況においては、講師・スタッフ等の安全確保を考慮し、貴校が開催を希望する場合でも当センターから開催の中止・延期の申し入れができ、両者間で協議することとします。
- (5) 訪問・実施予定の講師またはスタッフにおいて、新型コロナウイルス感染症の陽性判定が出た場合。※講師及びスタッフは、原則、プログラムの実施日を含む週の前週末にPCR検査を行います。ただし、一度、新型コロナウイルス感染症を発症した場合または陽性判定が出た場合は、症状が出た日（無症状の場合は陽性判定が出た日）から1か月間に限り、上記の検査を実施せず、適正な隔離期間・療養期間を経た場合に訪問・実施いたします。

### 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動  (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない	個人や少人数での感染リスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	収束局面 感染リスクの低い活動から徐々に実施 拡大局面 感染リスクの高い活動を停止	感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	適切な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

【2】

上記【1】の状況が解決され、且つ、下記1～4の項目全てにおいて学校側の同意が得られた場合に限り、プログラムを実施させていただきます。

### 1 プログラムを実施する上で必ずご対応いただきたい感染症対策について

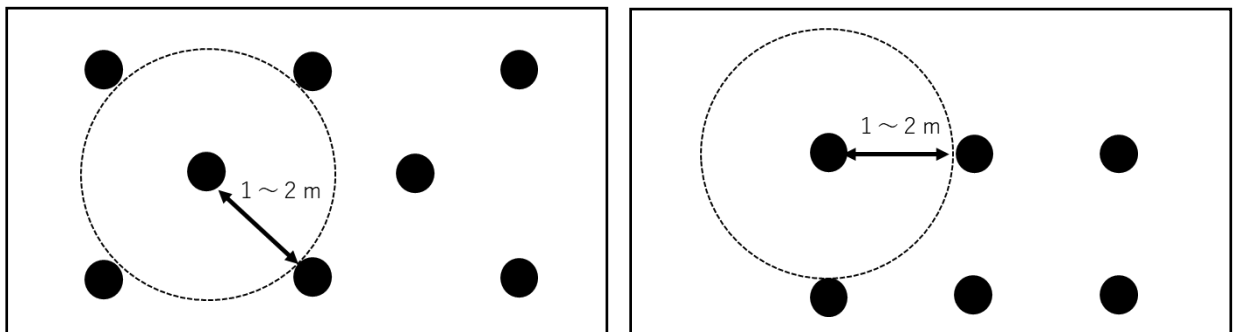
文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」に基づき既に校内で実施されていると存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

以下①～③の3つの条件「三つの密」の重複が避けられるようにご対応ください。

- ① 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ② 密集場所（多くの人が密集している）
- ③ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

- (1) プログラムに参加する教職員、生徒又は児童等（以下、参加者）全員は、当日の朝必ず検温を行い、発熱（37.5度以上、もしくは平熱比1度を超過）の症状がある方については参加をご遠慮ください。
- (2) (1) 以外の症状がある方の参加の可否については学校側でご判断ください。
- (3) プログラム実施会場（体育館、多目的室等）の換気を徹底してください。
- (4) 参加者のマスク着用の有無については、原則、学校側で判断していただきます。ただし、マスクを外して実施する場合は、応援などによる発声はお控えください。
- (5) 参加者全員に対し、会場に入る際はアルコール消毒又は石鹸での手洗い等の徹底をお願いします。
- (6) 学校内に確保していただく、講師及びスタッフの控室・トイレについては、アルコール消毒液等を使用して事前に消毒をお願いします。※確保いただく場所等につきましては、事務局より別途ご相談させていただきます。
- (7) 参加者の人数は、会場の広さを踏まえ、参加者同士が一定の間隔があげられる人数に制限してください。また、プログラム実施中は参加者同士の間隔を可能な限り確保し（おおむね1～2メートル）、保つようにしてください。

図：身体的距離を確保した参加者配置のイメージ（●＝児童生徒）



## 2 事前にご了承いただきたい内容について

- (1) お申込者(学校・自治体)と当プログラム運営側の双方が感染防止対策を適切に実施したとしても、感染を完全に予防することができるものではないことを理解した上で、お申し込みください。
- (2) 講師及びスタッフは、基本的に機材備品を乗せた専用車にて訪問させていただきますが、事務局所在地より遠方での開催時には飛行機・船舶・新幹線等の公共交通機関を利用する場合もございます。
- (3) 講師及びスタッフは、当日、会場へ出発する前に必ず検温を行います。万が一、体調不良者が出た場合は、急遽実施を取りやめさせていただく場合があります。
- (4) 実施決定後、自治体等からの要請等により実施が難しくなった場合はすぐに事務局へご連絡ください。
- (5) 実施後、1週間以内に参加者の中で新型コロナウイルス感染者が出た場合は、速やかに事務局へご連絡ください。
- (6) お申込時に提供いただいた学校情報等は当プログラムの実施に必要な範囲で利用しますが、新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、必要に応じて保健所等行政機関へ提供させていただきます場合があります。

## 3 当日のプログラム実施内容について

- (1) プログラムは基本的に、①デモンストレーション、②パラスポーツ体験、③講話の3部構成で実施します。会場の広さやその時の状況に応じて、プログラムの実施内容を一部変更させていただくことがありますので予めご了承ください。※貴校からプログラム内容や実施時間について変更のご要望がある場合は、事務局へ事前にご相談ください。内容によっては、ご要望にお応えできない内容もございますので、予めご了承ください。
- (2) プログラム内で使用する車いすなどの備品については、事前にアルコール消毒を施したものを使用します。

## 4 プログラム実施中における感染症対策について

- (1) 講師及びスタッフは、原則、マスクを着用してプログラムを実施しますが、熱中症対策の観点から、機材運搬などの作業を行う際にマスクを外す場合がありますのでご了承ください。
- (2) 講師及びスタッフは児童又は生徒との長時間の会話を控えさせていただきます。
- (3) パラスポーツ体験を行った方に対して手指消毒を行います。  
※ 講師及びスタッフが使用するマスクやプログラム内で使用するアルコール消毒液は事務局にてご用意します。

### (補足事項)

本ガイドラインは、2022年11月1日時点の情報に基づき作成しています。今後の感染状況や政府からの要請等に応じて、ガイドラインの内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

#### 【お問い合わせ先】

日本財団パラスポーツサポートセンター

「あすチャレ! スクール」事務局

Mail: asuchalle@parasapo.tokyo

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、適宜在宅勤務を行っておりますので、ご質問及びお問い合わせは原則メールにてお願い致します。

TEL: 03-5500-0825

受付時間: 平日 10:00~17:00 (土日祝日除く)